

畜産堆肥のデータベース化に向けた分析

府内の堆肥センターで生産される畜産堆肥を有機質資源として有効活用するため、堆肥の品質や肥料成分の分析を行い、生産堆肥の品質管理に役立ててもらえるようその結果を堆肥センターにフィードバックしています。

今後、季節的な成分の変動を確認した上で「畜産堆肥データベース」を作成し、耕種農家での土づくりの促進や特産物栽培に有効に活用されるシステム作りを支援していきます。



堆肥分析結果のフィードバック

堆肥センター 所在地 調査者 堆肥の種類 期日 分析日 水分含量		***** ***** ***** 牛ふん・豚ふん混合堆肥 乳牛ふん・豚ふん									
平成20年10月24日		47.3%									
	窒素量 (%)	リン含量 (%)	カリ含量 (%)	石灰含量 (%)	珪素含量 (%)	銅含量 (mg/kg)	亜鉛含量 (mg/kg)	亜硫酸 (%)	C/N比		
現物	1.12	2.74	0.84	0.74	0.42	35.9	78.7	19.7	17.6		
乾物	2.13	5.2	1.59	1.4	0.8	68.1	149.4	37.5			
前年同月	2.0	4.0	2.1	4.2	1.0			37.8	20.4		
全国平均	1.9	2.3	2.4	3.0	1.0			35.3	18.9		
	有機物 (%)	ACEF (%)	30日 (%)	90日 (%)	灰分 (%)	ケイ酸 (%)	pH	EC (S/m)	窒素 利用率	リン 利用率	
現物	40.9	35.9	-0.7	12.9	11.80	5.80	8.2	1.2	1.0	2.0	
乾物	77.6	68.2	-1.4	24.4	22.4	11.0					
前年同月	78.7	63.8			21.3	8.0	8.7	2.1	0.94	1.29	
全国平均						8.4	4.7				

※ 本県産(9割)を1とした比較
 ※※ 牛ふんを主原料とした堆肥の乾物あたりの平均値 (今回サンプリングした堆肥37点)
 ※※※ 牛ふんを主原料とした堆肥の乾物あたりの平均値 (畜産堆肥製造業協会調べ)

堆肥分析結果(各堆肥センターごとに1シート)